

# 医療安全推進週間実施状況

平成30年11月25日（日）～平成30年12月1日（土）開催

☆ 厚生労働省が主催する医療安全推進週間にすべての労災病院が参加

☆ 労災病院共通のテーマを設定

テーマ「患者・地域住民との情報共有と患者・地域住民の主体的参加の促進」

☆ 主な取組

○ 医療安全・医療相談コーナーの設置：33病院

医薬品や栄養の相談、誤嚥防止、転倒・転落防止、高齢者疑似体験、医療安全に関する標語・ポスター等の掲示、等を実施

○ 医療安全パトロールの実施：18病院

（4病院はボランティアの方等、地域住民の方も参加）

○ 患者・地域住民対象講習・公開講座等：21病院 約1,170名の方が参加

- ・「転倒・転落予防」「ロコモティブシンドローム予防」
  - ・「認知症とは」「健康長寿」「人生の最終段階における医療とケア」
  - ・「AED体験」
  - ・「誤嚥防止の取組」「高齢者の食事」
  - ・「手洗い体験」
- 他

○ 職員対象研修・講演等：28病院 82題（うち12題は外部講師によるもの）約5,000名参加

- ・「医療事故調査制度とインフォームド・コンセント」
  - ・「医療倫理と安全」「医療安全のための法律知識と医の倫理」
  - ・「外国人診療の基礎知識」
  - ・「院内事例の分析等」
  - ・「チーム医療（多職種連携、TeamSTEPS等）」
- 他